



安永五 西申

濃波山

歳旦

唯願園子惣持さしりままと  
じりえてりこやうふの世上の  
及祀社をせんしこゝろへく  
ふそ

幸子若

何くははひのまじり神龜

この丹丸をのまじり神龜 西本南

はねのしをうたて唐くまのま 志山

未 丹丸をのま

持ははねのまじり神龜 西本南

まじり神龜のまじり神龜 志山

まじり神龜のまじり神龜 志山

まじり神龜のまじり神龜  
まじり神龜のまじり神龜  
まじり神龜のまじり神龜  
まじり神龜のまじり神龜

舞むと佛のまじり神龜

まじり神龜

侍くまのまじり神龜 西本南

まじり神龜のまじり神龜 志山

曲あ入れまじり神龜 西本南

るまじり神龜のまじり神龜 志山

まじり神龜のまじり神龜 志山

未 大らま

まじり神龜を侍り

